

# 刈谷市報道関係情報提供資料

令和4年4月26日提出

<b>件名</b>	【スマートシティ】 デジタル技術を活用して、「カリアンブレラ」のイベント効果検証の実証実験を行います！
<b>日時</b>	令和4年5月7日（土）～令和4年6月下旬
<b>場所</b>	みなくる広場ほか
<b>関係者</b>	刈谷市、株式会社NTTドコモ
<b>目的 （効果等）</b>	デジタル技術を活用して客観的なデータを取得・把握し、イベントの効果検証をする実験を行います。
<b>内容</b>	<p>○<b>実験目的</b></p> <p>本市のスマートシティの取組として、イベント「カリアンブレラ」の来場者数やその属性の客観的なデータについて、デジタル技術を活用して取得・把握し、イベントの効果検証をする実証実験を実施します。</p> <p>この実証実験の結果については、次のイベント検討時の基礎データとして活用することが期待できるほか、本取組を通じて、客観的なデータを蓄積し、ゆくゆくはオープンデータ化することで魅力ある店舗の誘致等に繋げ、回遊性及び賑わいのあるまちを目指します。</p> <p>なお、この実証実験は、「刈谷スマートシティ研究会」で出されたアイデアを基にした取組になります。</p> <p>○<b>実験内容</b></p> <p>(1) イベント来場者数の把握</p> <p>ア 概要</p> <p>イベント期間中、みなくる広場とカリマチストリートにA I カメラを設置し、来場者数を把握する。加えて、混雑状況をイベントHPにてリアルタイムに発信する。</p> <p>イ 実施時期</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・みなくる広場：5/7（土）～6/5（日）</li><li>・カリマチストリート：6/7（火）（ナイトカフェ開催日）</li></ul> <p>ウ 取得したデータの活用法と効果</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・来場者数の把握によるイベントの効果検証及び次のイベント検討時の基礎データとして活用</li><li>・混雑状況を可視化し発信することで、来場者の待ち時間を短縮</li></ul> <p>(2) イベント来場者の属性情報（年齢・性別）の把握</p> <p>ア 概要</p> <p>イベントに出店するキッチンカーのカウンターにA I カメラを設置し、利用者の属性情報を把握する。</p> <p>イ 実施時期</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・みなくる広場：5/7～6/5の土日（オープンカフェ開催日）</li></ul>

・カリマチストリート：6/7（火）（ナイトカフェ開催日）

ウ 取得したデータの活用法

- ・属性情報の把握によるイベントの効果検証及び次のイベント検討時の基礎データとして活用

(3) イベント時と平常時における刈谷駅利用者の変化把握

ア 概要

刈谷駅連絡通路の南北両端にA Iカメラを設置し、イベント期間中の人の動きを把握する。また、イベント終了後も一定期間、計測を継続することにより、イベント時と平常時の人の動きの変化を把握する。

イ 実施時期

- ・5/7（土）～6月下旬

ウ 取得したデータの活用法

- ・イベント時の人の動きを把握することにより、その効果検証及び次のイベント検討時の基礎データとして活用
- ・イベント時と平常時の人の動きの比較データを今後のまちづくりにおける基礎データとして活用

(4) 駐車場の満空情報の発信

ア 概要

イベント期間中、市役所第2駐車場の満空情報をイベントHPにてリアルタイムに発信する。

イ 実施時期

- ・5/7（土）～6/7（火）

ウ 取得したデータの活用法と効果

- ・リアルタイムに情報発信することにより、来場者の利便性の向上

○プライバシーへの配慮

個人のプライバシーを侵害しないようA Iカメラで撮影された映像データは保存しません。イベント来場者数及び属性情報のみ取得します。

○実施における関係者と役割

刈谷市 実証実験の総合調整

株式会社NTTドコモ 機器及び情報発信システムの管理運用

**問合せ先**

企画財政部企画政策課 (Tel0566-95-0003)